



令和元年 10月4日
海上保安庁

アジア地域の海上保安機関幹部がスリランカで会合

～「第15回アジア海上保安機関長官級会合」への海上保安監の参加について～

10月7日から10月10日までの間、スリランカ・コロンボにおいて、アジア地域の海上保安機関長官級会合「第15回アジア海上保安機関長官級会合」が開催され、奥島高弘海上保安監が出席します。

会合では「搜索救助」、「海洋環境保全」、「海上不法活動の予防・取締り」及び「人材育成」の4分野について、地域的な国際連携強化策等を協議します。

1 経緯

2004年から我が国主導により開催しており、アジア21か国1地域の海上保安機関長官級が参加する定期的な多国間会合として、各国持ち回り主催により毎年開催されています。

本年は、スリランカがホスト国を務めており、今回が15回目の開催となります。

2 開催期間・場所

日時：令和元年10月7日（月）から10日（木）まで

場所：スリランカ・コロンボ

3 メンバー国・地域（21か国1地域）

日本、オーストラリア、バーレーン、バングラデシュ、ブルネイ、カンボジア、中国、香港、インド、インドネシア、韓国、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、トルコ、ベトナム

4 主な議題

・HACGAM ウェブサイトの運営について

・「搜索救助」、「海洋環境保全」、「海上不法活動の予防・取締り」及び「人材育成」の4分野についての次期議長国選出及び今後の活動方針について



昨年度会合の様子